

令和3年度岩手県電気事業会計決算概要

- 供給電力量は、水力発電の出水率の減等により、前年度比16.4%減の5億6,277万kWh余となり、電力料収入は、前年度比2.0%減の66億7千4百万円余となった。
- 経常収益は、前年度比1.7%減の69億8千7百万円余となり、経常費用は、固定資産除却費の増等により前年度比9.0%増の53億4百万円余となった。
- この結果、経常利益は、前年度比24.9%減の16億8千3百万円余となり、特別損失を差し引いた純利益は、前年度比30.4%減の15億6千万円余となった。

1 令和3年度損益

(税抜、単位：千円)

科目	年度		比較	
	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減額 (A-B)	増減率 (A-B)/B
経常収益	6,987,761	7,108,153	△120,392	△1.7%
経常費用	5,304,433	4,865,610	438,823	9.0%
経常利益	1,683,328	2,242,543	△559,215	△24.9%
特別利益	0	0	0	—
特別損失	※122,397	0	122,397	皆増
純利益	1,560,931	2,242,543	△681,612	△30.4%

※ 槻木平地点開発中止に伴い、特別損失（建設準備勘定の精算）を計上

2 電力の供給状況

水力発電における出水率が低調であったことに加え、風力発電における稲庭高原風力発電所の再開に伴う稼働停止等の影響により供給電力量は減となった。
(単位：千kWh/%)

区分	年度		比較	
	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減量 (A-B)	増減率 (A-B)/B
水力(17発電所)	506,779	614,070	△107,291	△17.5
風力(2発電所)	54,535	58,059	△3,524	△6.1
太陽光(1発電所)	1,464	1,426	38	2.7
合計	562,778	673,555	△110,777	△16.4

3 経常収益の状況

水力発電については、出水率が低調であったこと等により電力料収入が減(△6千3百万円余)となり、風力発電についても稲庭高原風力発電所の再開事業に伴う稼働停止等により電力料収入が減(△7千7百万円余)となったことから、前年度比1億2千万円余(1.7%)減の69億8千7百万円余となった。

4 経常費用の状況

稲庭高原風力発電所の再開事業に伴う既存施設撤去費用及び除却損の増等により、前年度比4億3千8百万円余(9.0%)増の53億4百万円余となった。

5 経常利益、純利益の状況

以上の結果、経常利益は、前年度比5億5千9百万円余(24.9%)減の16億8千3百万円余、純利益は、前年度比6億8千1百万円余(30.4%)減の15億6千万円余となった。

なお、経常利益の経営目標に対する実績は次のとおりとなった。

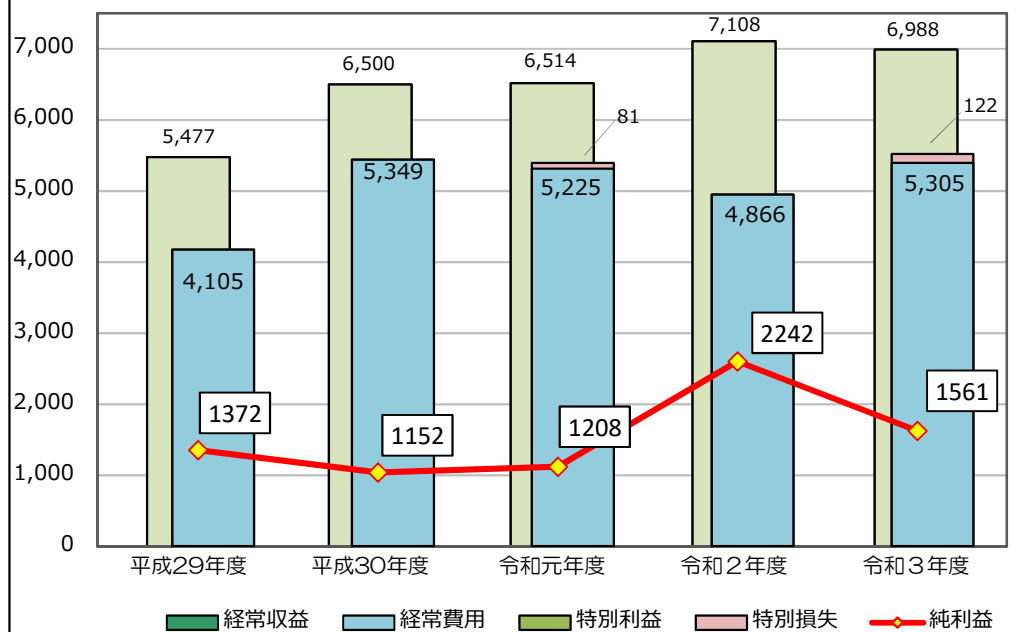
区分	経営目標	実績	増減	備考
経常収支比率	124%	131.7%	7.7ポイント	経営目標を達成

電気事業会計収益的収支の状況の推移

(百万円、百万円未満は四捨五入)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収益	5,477	6,500	6,514	7,108	6,988
経常費用	4,105	5,349	5,225	4,866	5,305
特別利益	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	81	0	122
純利益	1,372	1,152	1,208	2,242	1,561

収益的収支の状況



発電の状況の推移

(千kWh、百万円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
供給電力量	607,715	590,126	548,212	673,555	562,778
水力	587,381	532,403	486,256	614,070	506,779
風力	18,847	56,112	60,245	58,059	54,535
太陽光	1,487	1,611	1,711	1,426	1,464
電力料収入	5,223	6,192	6,201	6,814	6,674
増減額:(当該年度-前年度)	404	969	9	613	△140
増減率:(当該年度-前年度)/前年度	8.4%	18.6%	0.1%	9.9%	△2.0%

